

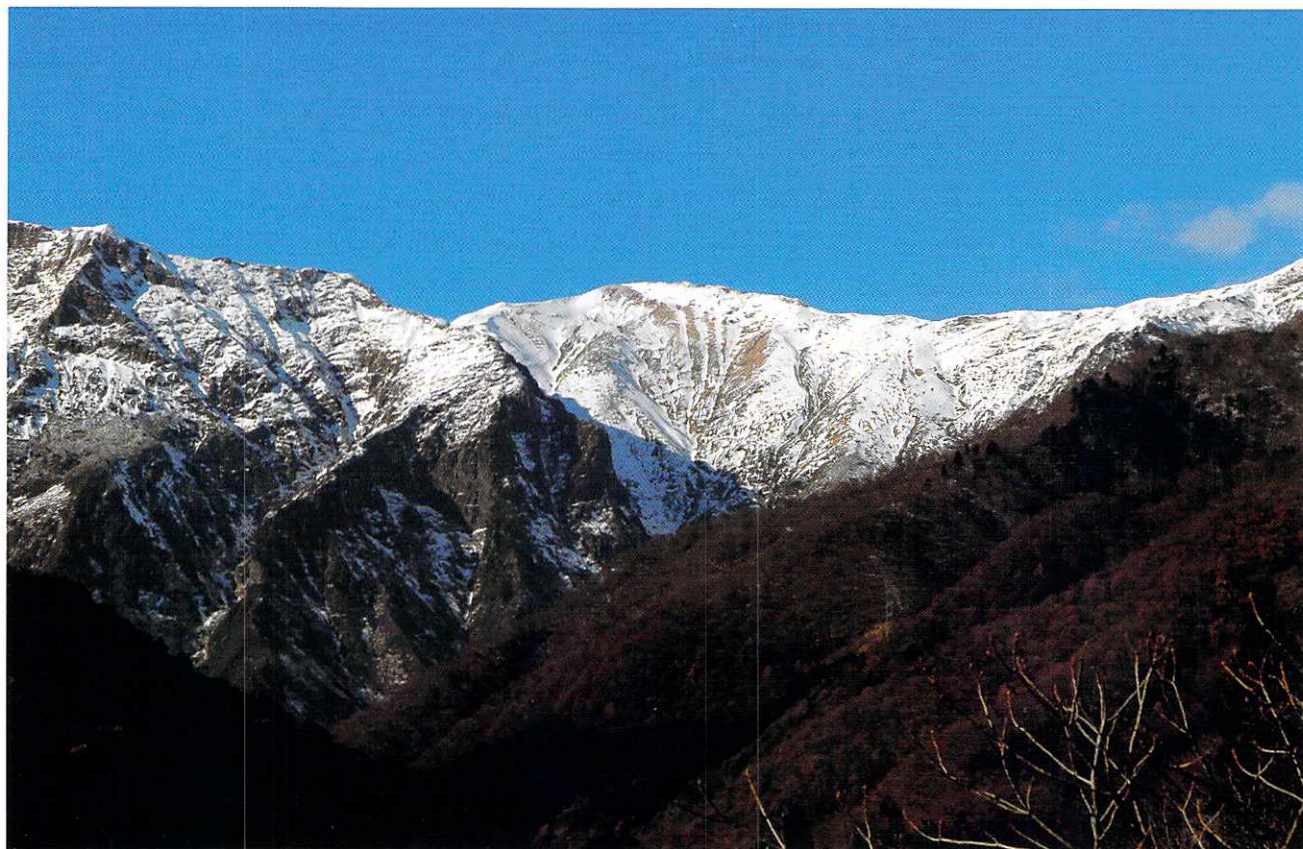


第31号

平成26年1月1日発行

NHO沼田病院だより

National Hospital Organization Numata National Hospital



谷川温泉から望む谷川岳

撮影：放射線科 村田成正

理 念

行 動 姿 勢

基本理念 心のこもった質の高い医療を行う病院

- 基本方針**
- 1 患者さんを中心にチーム医療で臨みます。
 - 2 患者さんの心に通うサービスに努めます。
 - 3 患者さんに信頼される健全経営を目指します。

1 **現場主義**—現場に戻ろう！

2 **実績主義**—隠れた実績を大切にしよう！

3 **患者中心主義**—患者の立場で考えよう！

4 **チーム医療**—お互いに助け合おう！

自分の意見をはっきり言おう！
相手の意見をしっかり聞こう！

行 動 指 針

政策医療と地域医療の実践

発行／独立行政法人国立病院機構 沼田病院 群馬県沼田市上原町1551-4

TEL0278-23-2181 (代) FAX0278-24-1819 URL <http://www.numata-hosp.jp/>

年頭の御挨拶

院長 前村 道生



新年明けましておめでとうございます。

昨年は当院にとって大きな出来事が二つありました。一つは院長が私に代わったこと、そしてもう一つは新棟の整備計画が独立行政法人国立病院機構本部から正式に承認されたことです。新任の御挨拶は沼田病院だよりの5月号で述べさせていただきましたので、年頭に当たってはまず新棟の計画に関して触れたいと思います。

新棟の整備は現在最終設計作業が終わり、間もなく施工業者の選定段階に入ります。予算の都合で今回整備されるのは病棟と手術室です。出来上がる新病棟の1階には新たに地域医療研修センターを設け、地域の皆様や医療機関の関係者などを招いての研修会や交流の場として活用したいと考えております。

現在院内には大会議室やリハビリ室くらいしか大人数を収容できるスペースを確保できないため、公開講演会や医療従事者研修会などを企画する際には院外に開催場所を求めざるを得ませんでした。今後こうした講演会やイベントなどを院内で実施できることで、より地域の皆様にとって当院が身近なものに感じていただければと思います。

新棟の建築場所は現在の病院敷地南側の駐車場です。駐車場脇に現在建っている旧看護婦宿舎を解体して駐車場とともに整地し、ここに新棟を建築します。工事期間中は病院敷地内の駐車スペースがかなり制限されるので、近隣の利根沼田文化会館近くにある古くなった当院職員宿舎を一部解体して整地し、職員用駐車場とします。病院までは徒歩で数分かかるので職員にとっては不便ですが、病院敷地内に残る駐車スペースは来院患者さんに優先的に使っていただけるように配慮したいと思います。

工事期間中は駐車場確保に関して皆様にご迷惑をおかけすることになりますが、新棟整備のためなにとぞご理解とご協力をお願い申し上げます。そして新棟が整備された際には快適な医療空間を地域の皆様にご提供できることをお約束いたします。

近年群馬県の医師不足は明らかとなってきております。群馬大学でさえも医師確保に難渋する時代ですので、当院のような地方都市の病院においては尚更であります。器を良くするだけで医師の確保が容易になるとは到底思えません。病院を新しくするとともに、当院ならではの魅力や特色をアピールしてゆくことが今後重要と考えております。消化器疾患や癌の治療といった得意分野をより発展させてゆくとともに、30年以上継続している巡回診療車を利用したへき地巡回診療や、がん哲学外来、

がんサロン、ピアサポーター活動といったすき間医療の分野にも力を入れてゆきたいと思っております。

地方病院ならではの特色を出しつつ、自己完結できる体力を維持、向上できるように努力してまいりますので、皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。今年も宜しくお願い申し上げます。



職場紹介 5病棟

5病棟副看護師長 後藤 千枝



5病棟を紹介します。5病棟のベッド数は、感染症病床の4床を含めた55床の病棟です。一般内科病棟で、小児科の入院も受け入れています。入院患者さんの平均年齢は70歳後半と高齢です。小さなお子さんから高齢の方まで幅広い年齢層の患者さんが入院しています。

感染症の病床があることから、新型インフルエンザの対策として、患者さん受け入れのシミュレーションを行うなど、準備体制を整えています。

スタッフ一人一人が感染に対する意識は高く、日頃から感染防止対策への関心をもって業務にあたっています。

スタッフは、看護師22名、看護助手2名で日々のケアにあたっています。新人看護師への指導体制では、病棟全体で育てる環境を整えています。4月に入職した新人スタッフも、1年が経過し成長を感じています。頼もしく積極的に実践できるようになりました。また看護学生さんへの指導として、実習指導者の育成の充実も目指しています。これから看護師を目指す人をはじめ、指導する環境を大切に考えています。

入院生活への援助として、幅広い疾患を持つ患者さんに対し、思いやりを持った、質の高い看護を目指して日々対応しています。5病棟に入院してよかったと思っただけのような病棟環境を目指しこれからも日々の看護に努力していきたいと思えます。



お月見の会

医事係 関根 宏明



10月1日（火）に沼田病院内にてお月見の会を開催いたしました。病院をお月見用に飾り付けするほか、琴允会の皆さんによる大正琴の演奏と、いぶき太鼓の皆さんによる太鼓の演奏も行われました。

大正琴では「ふるさと」などご年配の方でも親しみのある曲が多く演奏され、患者さんや職員一同も演奏に合わせて歌いながら楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

対照的に太鼓では、非常に力強く活気のある演奏をしていただきました。病院全体を揺るがすようなパワーのある演奏で、入院患者さんの中には演奏を聴いていたら元気が出てきた。と言ってくれた人もいました。

今後もイベントを通じて、沼田病院、ひいては患者さんたちに活気が出たら幸いです。



クリスマスコンサート

2階病棟看護師 島岡 文子



今年もクリスマスの時期がやってきました。12月18日水曜日、クリスマスコンサートがリハビリ室にて開催されました。

毎日病氣と闘っている患者さんに、少しでもクリスマスの楽しい気分を感じていただけるようにとの願いを込めた職員一同からのプレゼントです。

クリスマスコンサートでは、「沼田ギター・マンドリンクラブ」の演奏とマジックショーを楽しんで頂きました。曲目は懐かしい曲を中心に演奏して頂き、患者さんもスタッフも共に声の限りに合唱し、マジックショーでは、患者さんから「すごいね」と驚きの連続でした。



夕方には、看護師による聖歌隊が各病棟にキャンドルサービスに伺いました。クリスマスソングが患者さんに届くよう歌いました。中には、患者さんが号泣される場面もあり、思わずもらい泣きをしてしまいそうでした。

このような活動が、患者さんにとって入院生活での辛い気持ちが一瞬でも忘れられる時間となり、また治療への励みになればと願っております。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2013ぐんまに参加して

地域医療連携室・副看護師長 小 鳥 美津穂



リレー・フォー・ライフ (RELAY FOR LIFE) は、がん征圧を目指し、がん患者や家族、支援者らが夜通し交代で歩き、勇気と希望を分かち合うチャリティーイベントです。



1985年、アメリカ人外科医ゴルディー・クラット氏が「がんは24時間眠らない」「がん患者は24時間闘っている」というメッセージを掲げて、がん患者の勇気をたたえ、支援するためにフィールドを走ったことが始まりです。世界20カ国で開催され、毎年世界中で400万人を超える人たちが参加しています。

群馬県で初めて開催されました。「つながろう がんに負けない いのちのリレー」をイベントテーマに掲げ、10月12日、雲ひとつない青空のもと盛大にスタートしました。当院もお揃いのTシャツを身にまとい、院長をはじめとした総勢33名で参加しました。病院職員、患者会の皆さん、ボランティ

そのような歴史のあるイベントが今年、



アの学生など

群馬県内からも多くの参加がありました。

会場の群馬県総合スポーツセンターふれあいグラウンド芝生のフィールドは、色とりどりのチームユニフォームや、のぼり、チームフラッグを掲げて歩く人たちが埋め尽くされました。参加した方の中には、自分自身ががん患者 (サバイバー) であったり、患者さんを支える家族、友人、医療スタッフ (ケアギバー) であったりと立場がそれぞれ違いますが、大勢の人が、一つの目標に向

かって一丸となって取り組む姿は言葉では言い表せない感動がありました。

当日は多くのイベントが開催されていましたが、その中でも感動的なセレモニーがありました。がんを患っている人を励ますために、また、がんで亡くなった人を偲ぶために、思い思いのメッセージや絵を添えてキャンドルを灯す『ルミナリエ』です。ルミナリエの光は、がん撲滅を願う人たちの熱意と、がんで亡くなった方々の鎮魂を願う方の気持ちが合わさり、永遠に輝き続ける希望の光であると言われています。

あいにく、初日は強風のため、キャンドルの光を灯すことができませんでした。しかし、翌日の早朝より、強風もやんだためグラウンドのルミナリエに一気に火を灯すことができたそうです。それぞれの、思いが込められたルミナリエ。大切な方たちへそのメッセージは必ず届いたことでしょう。

県内初めての開催で、いろいろと準備段階で戸惑ったりする場面も多くありました。しかし、このようなイベントに病院一丸となり参加することができて、大変うれしく思いました。今年だけではなく、来年、再来年とずっと続く息の長いイベントであることを願います。



新任医師紹介

外科医師 坪井 美樹

専門は乳腺外科ですが、外科一般を担当させていただきます。
宜しくお願い致します。

沼田病院乳腺患者会「ひまわり会」

医療安全管理係長 和気 美佐子



沼田病院「ひまわり会」は乳がんを体験された患者さんが集まり情報交換を行うための患者さん達の会です。

平成24年の4月に発足し、1～2ヶ月に1回の患者会を開催しています。会員は現在14名です。病気のことや日常生活のことなどについて活発に話し合いわからないことがあれば医師や薬剤師、栄養士などが会に参加して疑問を解決しています。

又今年度は、9月に地域住民の方を対象に市民公開講座を開催したり、10月にはピンクリボン月間にちなみ展示物を作成し病院玄関や外来フロアーに展示しました。提示版にひまわり会の会員さんがメッセージを書き、乳がん検診やひまわり会への参加を呼びかけました。

私たち医療者は患者さんが治療に前向きに向かっていけるよう、病気で苦しむことが少しでも和らげられるよう患者会「ひまわり会」サポートしています。

いつでも、新しい会員さんを受付けています。一人で悩まずにこの会に参加してください。



新型インフルエンザについて

感染予防担当専門職 七五三木 聡一



インフルエンザとは、インフルエンザウイルスが体のなかで増えて、熱やのどの痛みなどの症状を引き起こします。ほとんどの方は、これまでにインフルエンザにかかったことがあると思いますが、一度かかると、その原因となったウイルスに対して抵抗する力（これを免疫といいます）が高まります。

従来から流行っている季節性インフルエンザに対しては、多くの方が免疫をもっているわけですが、新型インフルエンザと呼ばれるものは、一度も流行したことがない新しいウイルスが原因となり、誰もが抵抗する力を持っていないものと考えられています。新型インフルエンザウイルスが発生すると、平成21年度の例を見ても、社会的に大きな混乱が起きてしまうことが想定されます。

特にウイルスの病原性・感染力が高い場合には、大きな健康被害が予測され、保健・医療の分野だけでなく社会全体に影響が及び、社会・経済活動が縮小・停滞してしまう恐れがあります。新型インフルエンザの被害を最小限に食い止めるためには、行政だけでなく、医療機関、事業者、個人の方々の協力が不可欠となるのです。

新型インフルエンザ対策は、通常のインフルエンザ対策の延長線上にあると考えます。通常のインフルエンザの対応から取り組みを始めることが重要です。帰宅後や不特定多数の人が触るようなものに触れた後の手洗い・うがいを日常的に行なうことを習慣化する。十分に休養をとり、体力や抵抗力を高め、日ごろからバランスよく栄養をとり、規則的な生活をするることにより、感染しにくい状態を保つことが大切です。

当院は、利根沼田地域における第2種感染症指定医療機関として、新型インフルエンザ発生時対応する役目を担っています。

10月31日利根沼田保健福祉事務所と合同訓練を実施し、現状における問題点などを抽出、改善に取り組みました。地域の皆様が安心して医療を受けられるよう職員一同協力して今後も取り組んでいきたいと思ひます。



救急外来の受診について

外来看護師 富田 由美子



当院は、国立病院として創立以来、山間へき地である利根沼田地区の医療センターとして、地域に貢献しています。

救急医療においても、地域の方々が安心して医療が受けられるように昼夜を問わず救急患者の受け入れをしています。

平成24年度当管内消防署の救急出動件数は4,180件（1日平均約11.6件）、当院における救急車搬送患者数は、平成24年度の実績が602名（1日平均約1.8名）と、救急患者延数の約19.6%を占めています。又、当院の総急患者は3,074名（1日平均約8.5名）を数え、このうち783名（22.5%）が入院となっています。

上記の数からわかる事は、救急車搬送でない救急患者が1日平均約6.7名いるという事です。急な発熱や痛み、あるいは事故による怪我などいろいろ考えられます。当院に通院している方、そうでない方分け隔てなく受け入れています。

しかしながら中には、2、3日前から、1週間前から、1ヶ月前から体調が悪く訪れる方がいます。救急医療は応急処置であり、症状に応じた処方のみとなり、詳しい検査などはできないことをご理解いただきたいと思います。長く続く体調不良に関しては、日中の一般外来（受付8：30～11：30）を受診して頂きたいと思います。血液検査を始め、レントゲン・CTなど詳しい検査を受けることができます。

これから、インフルエンザ等流行する季節です。インフルエンザに関しては、発熱してから6時間経過しないと検査での判定ができない場合があります。インフルエンザに罹患したと思ったら、慌てずに時間の経過を見てください。心配であれば電話を頂ければ丁寧に対応いたします。

ノロウイルスに関しても、激しい下痢が続きますが、嘔吐がなく水分が取れていれば家庭で様子を見てもいいでしょう。患者さんの既往や年齢なども考慮したいので、心配であればご連絡下さい。その他にも処方されている薬で対応できる場合あったり、他の医療機関をお勧めしたりなどのアドバイスができますのでご連絡下さい。

当院は、救急外来として夜間や土曜・日曜も受診できますが、急患のみの対応になります。急な発熱、体調不良で受診ご希望の方は、来院前に一度ご連絡下さい。地域の皆様が安心して過ごせますように、職員一同対応したいと思います。



「尿酸」を知っていますか

栄養管理室長 石井 民子

生き物の体は細胞から出来ています。細胞にはプリン体が主成分の遺伝情報を持つ核酸という物質が存在します。

尿酸はプリン体が分解されてできる老廃物です。常に体内で作られ、尿と一緒に排泄されています。プリン体は食物を食べることで体内に取り込まれるものと細胞の新陳代謝やエネルギー代謝の過程で生成するものがあります。

体内の尿酸量は生成と排泄のバランスによって一定に保たれています。バランスが崩れ、血液中の尿酸値が高くなると尿酸は結晶化し、関節や腎臓にたまり、様々な病気を引き起こします。

その代表が痛風です。原因は体質、肥満、食事の偏り、飲酒、激しい運動、薬の影響が考えられます。

尿酸値上昇を予防するための注意点を話します。

①アルコールを控えましょう。

アルコールは尿酸の生成を促進し、尿への排泄も抑えます。適量を守り、休肝日を作りましょう。

②肥満を改善しましょう。

肥満も尿酸の生成を促進し、排泄を抑制します。ゆっくりよく噛んで腹八分目を心がけましょう。噛み応えのある食材、調理法をとり入れることも有効です。主食・主菜・副菜のそろったバランスのよい食事を意識しましょう。

③水分を摂りましょう。

尿量を増やすことで排泄を促します。アルコールやジュースではなく、水やお茶にしましょう。尿酸は酸性の尿に溶けにくくなります。毎食野菜を摂ることは尿を中性～アルカリ性にし、水分の供給にもなります。

④ストレス解消をしましょう。

尿酸値の上昇はストレスも影響すると言われています。十分な睡眠をとる、好きな音楽を聴く、趣味を楽しむなど自分にあった方法でリラックスできる時間を作りましょう。



新 任 職 員 紹 介



4階病棟 看護師 佐藤 邦子

10月から4階病棟に転勤してきました。前の病院では7年間、主に肺がんの患者様への看護を行っていました。4階病棟では、疾患が多岐にわたっており、病棟スタッフの皆様フォローして頂きながら、日々、本当に多くの事を学んでいます。早く仕事を覚え、患者様のお役に立てるよう、頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



外来 看護師 山田 美奈

11月途中より非常勤看護師として、外来勤務させて頂いております。病院勤務にブランクがあり、不安でいっぱいですが早く仕事を覚え、心のこもった看護が出来るよう努力していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



4階病棟 看護助手 杉島 伸子

「病院」という職場も「看護助手」という仕事も初めてで、スタッフの皆様にご迷惑をおかけすることが多いのですが、ご指導いただきながら、徐々に慣れてきました。もっと、お役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



地域医療連携室事務 高橋 久子

12月より健診担当の事務として勤務させて頂いております。まだ慣れないことばかりで、ご迷惑をお掛けすると思っておりますが、宜しくお願い致します。



メディカルアシスタント 松井 理恵子

12月から勤務させて頂いております。診断書等の書類作成を担当しております。一日も早く仕事に慣れて地域の皆様のお役に立てるよう頑張りますので宜しくお願い致します。



5病棟看護助手 高橋 くみ子

1月より勤務させて頂いております。病棟スタッフの皆様にご指導頂き、早く仕事に慣れていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

沼田病院の外来受診のご案内

1. 外来診察の受付時間は8:00～11:30です。

午後は小児科のみ 14:30～16:30 に受付を行っております。また、検査・手術・特殊外来等の予約患者さんに対応しております。

2. 土・日・休日・夜間の受診について

土・日・夜間は、緊急性のある患者さんに対応しています。

特に、夜間は救急車で搬送される患者さんを優先して診察をしています。

そのため、軽傷の患者さんは待ち時間が長くなったり、翌日の診察を勧める場合もありますので、ご了承下さい。

体調不良を感じましたら、できるだけ午前中8:30～11:30 までに受診されることをお勧めします。

病院ボランティア募集

あなたのやさしさを、あたたかいふれあいを、あなたの助けをお待ちしております。

****活動内容****

○外来での総合案内

診療科・検査科・放射線科への案内、車椅子介助、診療申込書等の代筆、受付機の取り扱いなど

○植木・花壇の手入れ

○入院患者さまの話相手、朗読

○芸能、音楽など

****問い合わせ先****

地域医療連携室 MSW 小淵(おぶち)まで

看護師募集

ゆったりと、思いやりのある看護を志す方を求めています。

1. 看護単位：

病棟(3) 手術・中央材料室 外来

2. 看護方式：

固定チームナーシングと受持看護を併用

3. 勤務体制：

4週8休 3交替制

4. 卒後教育：

クリニカルラダーに沿った充実した経年別教育

詳しい内容についての問い合わせは
総看護師長室 まで

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

2013年の一字は「輪」でした。地域医療に力を入れている当院としても「輪」の一字はとても深い意味を持ちます。職員同士の輪、病院同士の輪、地域の皆様との輪、今年も地域との繋がりを大切に沼田病院職員一丸となって地域の皆様に信頼していただける医療に取り組んでいきたいと思っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

地域連携室広報 HP 委員会委員 町野 瞬

外来診療担当医師一覧表

平成26年1月現在

診療科	診療日	月	火	水	木	金	土
総合内科1	午前	飯塚	石原	高橋	青木	根岸	
総合内科2	午前	迫	桑子	飯塚	桑原	高橋	
総合内科3	午前	大塚	林	根岸	桑子	林	
内科(肝臓・消化器)	午前		橋爪				
内科(神経内科)	午前					水野	
小児科	午前	湯原・(高橋)	高橋・(湯原)	湯原	高橋・(湯原)	湯原	
	午後 14:30~16:30	湯原・(高橋)	高橋・(湯原)	湯原	高橋	湯原・(高橋)	
総合外科1	午前	沼賀	前村	岩波	岩波	六本木	
総合外科2	午前	坪井			沼賀		
整形外科	午前 ~11:00	—	柳澤(真)	—	喜多川	—	割田(予約制) (月1回)
泌尿器科	午前	伊藤(完全予約制)	—	—	—	—	
婦人科	午前 ~10:45				松井		
眼科	午後 13:30~				(予約制)		
耳鼻いんこう科	午前				高安		
放射線治療科	午前	見供(新患)	見供(再診)	見供(新患)	見供(再診)		
	午後		柴				
画像診断科	午前				新井		倉林
	午後		守屋				

専門外来診療一覧表

※は、基本的に予約又は紹介

診療科	診療日	月	火	水	木	金	土
消化器科外来		※14:00~16:00 (完全予約制)		※14:00~16:00 (完全予約制)			
乳腺・内分泌外来				14:00~16:00			
糖尿病外来				※常川 14:00~16:00			
フットケア外来		※14:00~16:00					
喘息・アレルギー呼吸器外来			※完全予約制 14:00~16:00				
循環器内科外来		※林(完全予約制) 13:00~16:00		※林(完全予約制) 13:00~16:00		※飯塚(完全予約制) 14:00~16:00	
心血管外科外来				予約制(月1回) 14:00~16:00			
肝臓外来						※大塚(完全予約制) 14:00~16:00	
COPD呼吸器外来					※青木 14:00~16:00		
看護外来					※外来看護師 13:00~16:00		
セカンドオピニオン外来		予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	
緩和ケア外来		予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	
リハビリテーション		予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	
腫瘍外来(一部予約)			見供 13:00~15:00			見供 13:00~15:00	
糖尿病教室(無料)		14:00~15:00	11:00~12:00	11:00~12:00	15:00~16:00	11:00~12:00	
内分泌外来		※根岸 14:00~16:00					
禁煙外来					※桑原・根岸 14:30~16:00		

■□ 上記のほか臨時に休診・代診となることがありますので正面玄関入り口の掲示板をご確認ください ■□

診療時間 午前8:30~午後5:15

診療受付時間 午前8:30~午前11:30(予約の再診及び専門外来を除く)

診療日 月曜日~金曜日(祝日、12月29日~1月3日は除く)

面会時間 全日午後1:00~午後8:00 ご面会の方はスタッフステーションで病室をご確認の上ご面会下さい。

交通案内図

●JR上越線をご利用の場合

沼田駅	関越交通バス (大清水・鎌田・川場行き)	国立病院前	徒歩2分
沼田駅	関越交通バス (沼田市保健福祉センター行き)	終点	徒歩3分

●自動車をご利用の場合(関越自動車道)

沼田I.C	車で5分
-------	------

沼田病院



当院が所在する地域の尾瀬の「水芭蕉」を図案化したもので、中央に沼田病院を英字で表示した。(テーマ:地域に根づく医療)